

県議会 おおいた

No.91

大分県議会

平成25年8月発行

議場コンサートが行われました

7月3日、本会議閉会後の議場において、県立芸術緑丘高等学校音楽科の生徒さんによる、弦楽四重奏のコンサートが行われました。東日本大震災の復興支援ソング「花は咲く」をはじめ計3曲を演奏していただき、議員や傍聴に来られた方などから、盛大な拍手が送られました。



- ▶平成25年第2回定例会 1
- ▶委員会の活動状況 4
- ▶トピックス・県議会今後の動き 6

平成25年 第2回定例会

6月18日から7月3日までの会期16日間で開催しました。

開会后、近藤議長による諸般の報告に続き、「おおいた元気創出基金」を活用した大規模イベント誘致推進事業費など、計2億3710万円を盛り込んだ平成25年度大分県一般会計補正予算案や、県立総合文化センターと県立美術館を一体的に管理する指定管理者として、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団を指定する議案など、議案12件、報告2件、諮問1件が提出され、広瀬知事が提案理由を説明しました。

25日には、県財政が厳しい状況にあることから、議員報酬を減額する条例案を議員提案し、全会一致で可決しました。

また、同日、地方交付税等の削減を受けて、知事ら特別職等と一般職員の給与等を減額する条例案2件の追加提出がありました。

25日から3日間にわたり行われた一般質問では、12人の議員が登壇し、東九州自動車道開通後の誘客策や国の成長戦略を踏まえた県長期総合計画の推進などについて、執行部と活発な議論を行いました。

各常任委員会は、27日と28日に開催し、付託された議案等について慎重な審査を行いました。

今定例会では、知事提出議案等21件について可決・承認・同意等を行い、議員提出議案5件を可決、請願3件を継続審査とし、閉会しました。

会期中には、延べ277人の方々が、本会議や委員会を傍聴されました。

一般質問

6月25日(火)



自由民主党
元吉 俊博 議員

広域交通体系を活用した誘客策
企業誘致
ほか



自由民主党・無所属の会
嶋 幸一 議員

JRのドステイネーション
キャンペーンへの対応
旅館・ホテルの耐震化
ほか



県民クラブ
尾島 保彦 議員

農業振興
引きこもり対策
ほか



無所属「新しい風」
竹内小代美 議員

大分州都
大分市東部地区の道路整備
ほか

6月26日(水)



県民クラブ
玉田 輝義 議員

人口減少社会

認知症高齢者対策
ほか



県民クラブ
三浦 正臣 議員

T-1日出工場の離職者対策
グローバル人材の育成
ほか



自由民主党・無所属の会
衛藤 明和 議員

世界農業遺産
河川の防災対策
ほか



公明党
河野 成司 議員

成長戦略
貧困対策
ほか

6月27日(木)



県民クラブ
守永 信幸 議員

子どもの貧困問題
地方公務員の賃金カット
ほか



自由民主党・無所属の会
土居 昌弘 議員

障がい者差別の禁止
復旧後の豊肥本線を活用
した地域活性化
ほか



県民クラブ
久原 和弘 議員

広瀬県政の10年
アベノミクスの県経済への
影響
ほか



自由民主党・無所属の会
古手川 正治 議員

金融・経済対策
東九州自動車道の開通に
向けた地域振興
ほか

東九州自動車道開通後の誘客策

問 東九州自動車道の全線開通を見据えた、県の今後の誘客策について伺う。

答 東九州自動車道は、佐伯・蒲江間が、このたび27年度供用へ前倒しされたが、県としては26年度の開通を目指し、引き続き努力する。全線開通は誘客拡大のチャンスであり、次の3つの取組に力を入れていく。

一つは、地域の特性に磨きをかけ、魅力ある観光地を創っていくことである。先般認定された国東半島・宇佐地域の世界農業遺産や日本ジオパークに認定申請中の姫島・豊後大野の地質遺産、中津市ゆかりの大河ドラマ「軍師官兵衛」

なども、新たな観光素材として注目される。

次に、中国地方からの誘客促進である。特に広島県においては、今年度から観光商談会の開催や教育旅行誘致に力を入れており、西日本高速道路株式会社と連携した情報発信などにも取り組んでいく。

三つ目は、宮崎県への情報発信である。宮崎、延岡両市民に対する調査では、開通後の来県意向が8割を超えていることから、宮崎県への観光PRにも力を入れていく。

本県の観光振興については、「リズムおおいた」に中核的機関として取り組んでいただいており、今後とも連携を密にしながら、誘客対策を積極的に進めていく。

成長戦略と県長期総合計画

問 安倍政権が進める成長戦略を踏まえ、県長期総合計画の見直し等の必要性は。

答 成長戦略の内容を見ると、本県の長期総合計画「安心・活力・発展プラン」が目指すところと方向性は同じであると感じており、成長戦略を追い風にして、本県プランの取組をさらに加速することが大事であると考え

る。一方で、成長戦略の規制・制度

改革に関連した項目は、新たな視点の内容であるため、今後、国の具体的な施策を注視し、研究を進めていく。

また、中山間地における農地集積や、雇用維持型から労働移動支援型への政策転換等については、本県の実情に配慮した対応が必要となる。

本県プランの内容は現行どおりで良いと思うが、今後も国の施策等を活用するなかで検証を重ね、より効果的に実行したい。

本県における道州制の必要性

問 「道州制推進基本法案」の国会提出に向けた動きが加速しているが、本県にとって道州制は必要か、知事の見解を伺う。

答 人口減少・少子高齢化社会の進行や、経済のグローバル化の進展に適切に対応するためには、従来の県の区域を越えて、より広い九州レベルでの自治のあり方を議論する段階ではないかと考える。

県では、平成19年に大分県道州制研究会を設置し、九州地方知事会においても、平成20年に道州制の九州モデルを策定した。

いずれの場合も、九州の一体的発展に向けたインフラ整備や成長戦略の策定が可能となる等のメリ

ットがある反面、県としての地域アイデンティティの喪失や道州制中の地域間格差拡大等の課題が指摘された。

今後、道州制の本格的な議論に際しては、まずは国の方で、理念や具体的な将来像を明らかにし、国民の共通認識の醸成を図るべきである。

県としても、地域の様々な声に耳を傾け、住民福祉の向上と地域活性化を第一として、積極的かつ建設的な提案を行っていききたい。

貧困対策

問 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」の成立を受け、県として貧困の連鎖を防ぐ対策をどのように推進するのか。

答 子どもが貧困家庭に育つことにより不利な状況に置かれ、その状況が次の世代にも受け継がれる「貧困の連鎖」が起きないように、しっかりと支援をしていかなければならない。

まず、教育面では、市町村が義務教育段階の児童生徒に対し、放課後等の補充学習「学びの教室」などへの支援を行い、県でも高校生の就学支援として、奨学金の貸与等を行っている。

また、大分県社会福祉協議会では、低所得者世帯等を対象に、生活

支援費や住宅入居費等の貸付けを実施している。

このほか、「子どもの貧困」は、ひとり親家庭で多くなっていることから、県では、経済的支援として、児童扶養手当の支給や母子寡婦福祉資金の貸付け、医療費助成などを実施し、また、就業支援として、母子家庭等就業・自立支援センターにおいて、求人情報の提供や職業紹介を行っている。

こうした取組を引き続き充実するとともに、今般国会で成立した「子どもの貧困対策の推進に関する法律」に基づき、今後示される大綱を踏まえた県計画の策定に向け、検討を進めていく。

可決された議案（議員提出）

● 条例（1件）

▽大分県議会議員の議員報酬の緊急の特例に関する条例の制定について

● 意見書（4件）

▽東九州自動車道北九州～大分～宮崎間の平成26年度までの全線開通を求める意見書

▽災害に強い県土づくりに向けた社会資本整備を求める意見書

▽乾しいたけ価格下落対策を求める意見書

▽義務教育費国庫負担制度堅持・教育予算拡充を求める意見書

意見書は、議長名で衆参両院議長、内閣総理大臣及び担当大臣あて送付しました。

可決・承認等された議案等（知事提出）

● 予算関係（1件）

▽平成25年度大分県一般会計補正予算（第1号）について

● 条例関係（10件）

▽職員の給与の特例減額に関する条例の制定について ほか

● 人事関係（4件）

▽人事委員会委員の選任について ほか

● その他（3件）

▽公の施設の指定管理者の指定等について ほか

● 報告（2件）

▽平成24年度大分県一般会計補正予算（第6号）について ほか

● 諮問（1件）

▽退職手当支給制限処分に対する審査請求に関する諮問について

インターネット中継のお知らせ

県議会ホームページでは、一般質問など、本会議等の模様について生中継を行っています。また、過去の本会議等についても、中継録画を配信しています。是非、県議会ホームページを御覧ください。



委員会の活動状況

常任委員会



総務企画委員会

●委員会開催状況

- 4月19日 ・行政組織及び重点事業等について ほか
- 6月27日 ・職員の給与の特例減額に関する条例の制定について ほか
- 6月28日 ・平成25年度大分県一般会計補正予算(第1号)について ほか

●県内調査

- 5月16日 芸術文化短期大学(大分市)ほか6カ所
- 5月23日～24日 木の花ガルデン(日田市)ほか7カ所
- 5月30日 (株)国東ファーム(国東市)ほか3カ所
- 6月6日～7日 米水津・宮野浦地区(佐伯市)ほか9カ所



県内調査【県立美術館まちなか支局】

福祉保健生活環境委員会

●委員会開催状況

- 4月18日 ・行政組織及び重点事業等について ほか
- 6月27日 ・職員の給与の特例減額に関する条例の制定について
- 6月28日 ・おおいた子ども・子育て応援県民会議条例の制定について ほか

●県内調査

- 5月16日 山香こども園(杵築市)ほか4カ所
- 5月20日～21日 中津市民病院(中津市)ほか12カ所
- 5月30日～31日 防災航空隊(豊後大野市)ほか9カ所
- 6月3日～4日 衛生環境研究センター(大分市)ほか11カ所



県内調査【衛生環境研究センター】

商工労働企業委員会

●委員会開催状況

- 4月17日 ・行政組織及び重点事業等について ほか
- 6月27日 ・職員の給与の特例減額に関する条例の制定について
- 6月28日 ・平成25年度大分県一般会計補正予算(第1号)について ほか

●県内調査

- 5月14日 くにさき七島蘭振興会(国東市)ほか3カ所
- 5月23日～24日 川澄化学工業(株)三重工場(豊後大野市)ほか7カ所
- 5月30日～31日 野津町商工会(臼杵市)ほか8カ所
- 6月6日～7日 (株)長浦製網所 柳ヶ浦工場(宇佐市)ほか8カ所



県内調査【竹工芸・訓練支援センター】

農林水産委員会

●委員会開催状況

- 4月19日 ・行政組織及び重点事業等について ほか
- 6月28日 ・平成25年度大分県一般会計補正予算(第1号)について ほか

●県内調査

- 5月14日～15日 (農)紫草の里営農組合(竹田市)ほか12カ所
- 5月23日～24日 災害関連緊急治山事業(由布市)ほか6カ所
- 5月28日～29日 (有)ファゼンダ・グランデ(玖珠町)ほか11カ所
- 6月6日～7日 (農)カヤノ農産(杵築市)ほか6カ所



県内調査【宇目しいたけ団地】

土木建築委員会

●委員会開催状況

- 4月19日 ・行政組織及び重点事業等について ほか
- 6月28日 ・工事請負契約の変更について ほか

●県内調査

- 5月15日 新城山香線交通安全事業(豊後高田市) ほか3カ所
- 5月20日～21日 国道217号道路改良事業(津久見市)ほか13カ所
- 5月31日 別府港改修事業(別府市)ほか8カ所
- 6月4日～5日 有田川河川激甚災害特別緊急事業(日田市) ほか12カ所



県内調査【玉来ダム治水ダム建設事業】

文教警察委員会

●委員会開催状況

- 4月18日 ・行政組織及び重点事業等について ほか
- 6月28日 ・大分県立学校職員及び大分県市町村立学校県費負担教職員定数条例の一部改正について ほか

●県内調査

- 5月14日～15日 県立日田支援学校(日田市)ほか8カ所
- 5月21日～22日 県立大分東高等学校(大分市)ほか10カ所
- 5月28日～29日 津久見市立青江小学校(津久見市)ほか7カ所
- 6月4日～5日 別府警察署(別府市)ほか7カ所



県内調査【機動隊】

特別委員会

危機管理対策特別委員会

●委員会開催状況

- 5月10日 ・新型インフルエンザへの対応について
- ・大分県地震津波被害想定調査報告について ほか
- 6月18日 ・平成24年梅雨前線豪雨災害の検証について
- ・社会資本等にかかる平成24年梅雨前線豪雨災害の復旧・復興の進捗状況について ほか

6月18日の委員会では、自衛隊大分地方協力本部長の黒丸逸朗氏を講師にお招きし、「東日本大震災における自治体の対応」と題して、お話しいただきました。



講演の様子

産業・雇用対策 特別委員会

●委員会開催状況

- 7月3日
- ・TPP参加に伴う大分県内への影響額の試算について ほか

人と自然の環境・ 資源対策特別委員会

●委員会開催状況

- 7月3日
- ・グリーンツーリズムの推進に向けた現状と課題について
- ・ジオパークの認定について ほか

広域行政・行財政改革 特別委員会

●委員会開催状況

- 6月28日
- ・職員給与等の取扱いについて ほか

トピックス

◎ 広報委員会

県議会は、開かれた県議会づくり
に取り組みとともに、会派を超え
た議会改革
や政策立案
機能の強化
など、議会
の活性化を
進めていま
す。



広報委員
会では、こ
のような議
会活動を県
民の皆様
により身近
に感じてい
た
ため、
広報の推
進に努めて
います。

《平成25年度広報委員》

● 委員長

田中 利明 (自由民主党・無所属の会)

● 副委員長

吉岡 美智子 (公明党)

● 委員

桜木 博 (自由民主党・無所属の会)

三浦 正臣 (県民クラブ)

元吉 俊博 (自由民主党)

堤 栄三 (日本共産党)

竹内 小代美 (無所属「新しい風」)

◎ 安倍総理来県



安倍総理
が5月18日
に来県し、
農業に新規
参入した杵
築市の茶葉
生産企業や
別府市の
「湯けむり
発電」など、
国の成長戦
略に関連す
る県内の取
組等を視察
しました。
視察には近
藤議長も同
行し、意見
交換を行いま
した。

◎ 第78回県議会56分勉強会



定例会会
期中の6月
26日、大分
地方気象台
長の岩尾尊
徳氏を講師
にお招きし、
「自然災害
と気象情報
について」
と題して、

昨年の北部九州豪雨の気象メカニ
ズムや、近年大きな災害をもたら
した台風の事例、また、8月30日か
ら運用が開始される「特別警報」の
発表基準等についてお話しいただ
きました。

◎ 議員報酬の減額について

地方公務員の給与減額を前提と
して地方交付税等が削減されるな
ど、県財政が厳しい状況にあるこ
とから、今定例会において、県議会
議員の議員報酬を減額する条例案
を提出し、全会一致で可決しまし
た。

平成25年7月1日から平成26年
3月31日までの間、議員報酬月額
から、議長は10万円、副議長は8万
8千円、議員は7万8千円が減額
されます。

県議会 今後の動き

平成25年第3回定例会の日程 (予定)
9月3日(火) 開会
10日(火) 12日(木)
13日(金) 本会議(一般質問)
19日(木) 閉会
常任委員会

テレビ広報番組の
お知らせ

「県議会タイム」

TOS テレビ大分

平成25年9月29日(日)
午後5時10分から

第3回定例会の概要や、各
委員会の活動の様子を放送
します。ぜひご覧ください。

広報誌「県議会おおいた」は、大分県情
報センター、地区情報コーナー(各振興
局)、県内各市役所、町村役場、大分銀
行県内各支店に配布しておりますの
で、ご利用ください。

県議会ホームページでは...

本会議の生中継、録画中継、会議録や議会の日程、質問項目、
議会の仕組みと役割など、様々な情報を掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。

<http://www.pref.oita.jp/site/gikai/>

大分県議会

検索

～子ども向けサイト「おおいた県議会キッズ」もあります～

お問い合わせは...
県議会事務局各課まで

【総務課】 議会庶務、情報公開など.....TEL.097-506-5019
【議事課】 本会議、常任委員会、傍聴など.....TEL.097-506-5022
【政策調査課】 調査業務、特別委員会、議会広報など.....TEL.097-506-5035

「県議会おおいた」のご案内
点字版 本紙の点字版・音読
版を作成しています。
詳しくは議会事務局政
策調査課まで

音読版

点字版

(編集) 大分県議会事務局

大分市大手町3丁目1-11

TEL 097-50615035

(ダイヤルイン)

FAX 097-500611785